



DESIGN BY IRIVER

E300

取扱説明書

iriver



商標と著作権

- ①本書の内容の一部または全部を無断で転載することを禁じます。
 - ②本書の内容および含まれている情報は、予告無く変更されることがあります。
 - ③本書の内容には万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り・記載漏れなどがありましたら、当社サポートセンターまでご連絡ください。
 - ④当社では、本製品を運用した結果の影響につきましては、③項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
 - ⑤本書内で指示されている内容には、必ず従ってください。本書に記載されている内容を無視した行為や誤った操作によって生じた障害および損害については、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ Microsoft、Windows Media および Windows のロゴは、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。
 - ・ **SRS(●)** は、SRS Labs, Inc. の登録商標です。

はじめに

この度は E300 をお買い上げいただきありがとうございます。この「取扱説明書」では製品の操作方法と機能についてご紹介しています。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上のご注意」および「取扱説明書」の内容を良くお読みください。

※お買い上げ後、初めて使用する場合、もしくは長時間使用しなかった場合は必ず充電してご使用ください。

注意

- ・ 本製品で記録したものを私的な目的以外で、著作権者およびほかの権利者の承諾を得ずに複製、配布、配信することは著作権法および国際条約の規定により禁止されています。
- ・ 本製品でのご使用により生じたその他の機器やソフトの損害に対し、当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- ・ 本製品およびパソコンの不具合により音楽データが破損、または消去された場合のデータ内容の補償はご容赦ください。
- ・ 記載の外観、および仕様は、改善等のため予告無く変更される場合があります。

ユーザー登録でさらに安心！ <http://www.iriver.jp/support/>

目次

はじめに	4	サブメニュー	30
安全上のご注意	7	FM 放送を聴く	31
ご使用前に	10	FM 放送を受信する	31
付属品の確認	10	よく聞く放送局を登録する（プリセット）	32
各部の名称	11	FM 放送を録音する	33
本体	11	サブメニュー	33
メインメニュー画面	12	録音する	34
各画面	12	外部機器から録音する	34
基本の操作	15	サブメニュー	34
電源のオン／オフ	15	内蔵マイクで音声を録音する	35
メニューの切り替え	15	外部マイクで音声を録音する	35
ホールド機能	16	録音したファイルの名前を編集する	36
リセット機能	16	録音したファイルを保存する	36
接続・充電	17	テキストを見る	37
E300 とパソコンを接続する	17	テキストを表示する	37
イヤホンの接続	17	サブメニュー	38
充電について	18	ファイルマネージャ	39
E300 をパソコンから取り外す	19	ファイルを表示・再生する	39
microSD カードを利用する	20	保存したファイルを削除する	39
microSD カードの挿し込み / 取り出し	20	設定する	40
リムーバブルディスクとして使用する	21	現在時刻設定	40
ファイルの保存 / コピー / 削除	21	画面	40
音楽を聴く	22	タイマー	40
音楽を再生する	22	拡張設定	40
サブメニュー	23	言語	41
動画を見る	27	フィットネス	42
動画を再生する	27	フィットネス機能を使用する	42
サブメニュー	28	サブメニュー	43
画像を見る	29	iriver plus4 を使用する	44
画像を表示する	29	iriver plus4 をインストールする	44

ライブラリにメディアを追加	45
CD からメディアを抽出	45
本製品にメディアを転送	45
ディスクの初期化	46
ファームウェアの更新	46
故障かなと思ったら	47
対応ファイル形式一覧	48
製品仕様	49
免責事項	51
お客様サポート	52

安全上のご注意

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られる場所に保証書と共に大切に保管してください。

この「安全上のご注意」は、本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



ⓧ記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近辺に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。



△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指をはさまないように注意）が描かれています。



警告

- 万一、煙が出ている、変なおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに AC アダプターをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して当社サポートセンターにご連絡ください。
- 万一本製品の内部に水などが入った場合は、AC アダプターをコンセントから抜いて使用を中止してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 万一本製品の内部に異物が入った場合は、AC アダプターをコンセントから抜いて使用を中止してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源プラグ
をコンセント
から抜け

- 本製品・AC アダプターに何かの異常を感じましたら使用を中止してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



- 風呂場・シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



水場での使用
禁止



警告

- 雷が鳴り出したら、AC アダプターには触れないでください。感電の原因となります。



接触禁止

- AC アダプターは交流 100V でご使用ください。交流 100V 以外でのご使用や、日本国外でのご使用は、保証対象外となります。



- 船舶などの直流 (DC) 電源に AC アダプターは接続しないでください。火災の原因となります。

- 本製品・AC アダプターに水が入ったり、濡らさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



水濡れ禁止

- 万一、本製品・AC アダプターを落したり、キャビネットを破損した場合は、本製品の電源スイッチを切り、AC アダプターをコンセントから抜いて使用を中止してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源プラグ
をコンセントから抜け

- 本製品・AC アダプターの上に重いものをのせたりしないでください。本製品・AC アダプターが破損し、火災・感電の原因となります。

- 本製品・AC アダプターの内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落したりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



- 本製品・AC アダプターの上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

- 本製品・AC アダプターのカバーは絶対に外さないでください。感電の原因となります。



分解禁止

- 本製品・AC アダプターを改造しないでください。火災・感電の原因となります。

- 本製品・AC アダプターを傷つけたり、加工したり、加熱したりしないでください。本製品・AC アダプターが破損して、火災・感電の原因となります。





注 意

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- AC アダプターを熱器具に近づけないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 旅行などで長期間、この機器をご使用にならないときは安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



- お手入れの際は安全のため AC アダプターの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

電源プラグ
をコンセント
から抜く

- 濡れた手で AC アダプターの電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



接触禁止

- 移動させる場合は、必ず AC アダプターをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- やむを得ず、とがった部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- スタンドを無理に開くと、破損するおそれがあります。

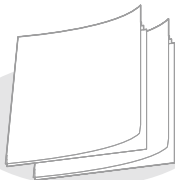


ご使用の前に

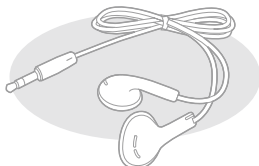
付属品の確認



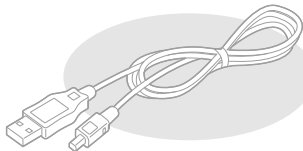
E300 本体



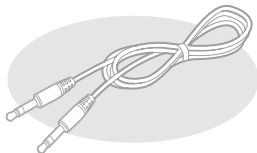
クイックスタートガイド /
保証書 / 取扱説明書



イヤホン



USB ケーブル



ラインインケーブル

※ディスプレイ上の保護シートを剥がしてからご使用ください。

※パッケージの内容は予告なく変更される場合があります、図とは異なる場合があります。

※収録されているアプリケーションは、iriver の Web サイトからユーザー登録後、ダウンロードが可能です。

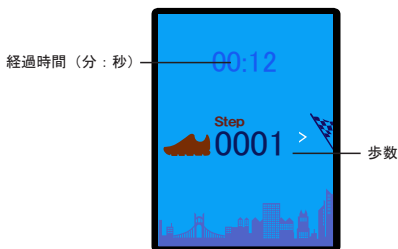
メインメニュー画面

電源を入れるとメインメニュー画面が表示されます。

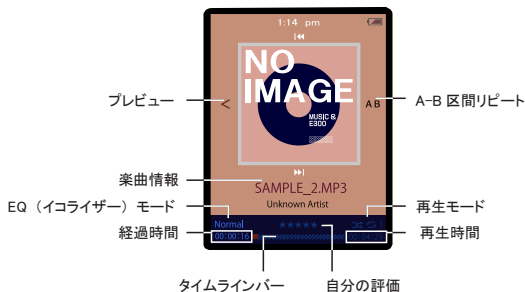


各画面

【フィットネス中】



【音楽再生中】



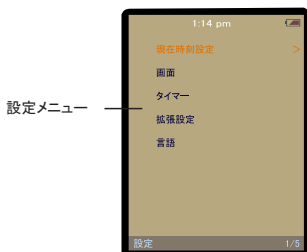
【動画再生中】



【ボイス録音中】



【設定画面】



基本の操作

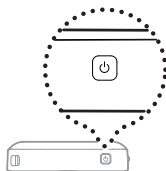
電源のオン / オフ

■ 電源のオン

⏻ ボタンを 2 ～ 3 秒押し続けると電源が入ります。

■ 電源のオフ

再度 ⏻ ボタンを 2 ～ 3 秒押し続けると電源が切れます。




※本製品はバッテリーの消耗を防ぐため、自動電源オフ機能があります。P.40 の「設定」→「タイマー」→「自動電源オフ」をご覧ください。





※画面表示言語について

工場出荷時の設定によっては、画面表示が英語などの他国語に設定されている場合がありますので、日本語設定にしてください。P.41 の「設定」→「言語」→「メニュー言語」および「国」をご覧ください。

メニューの切り替え

① 電源を入れると、メインメニュー画面が表示されます。

※各メニューを選択または設定中にメインメニュー画面に戻る時は、 を長押しします。

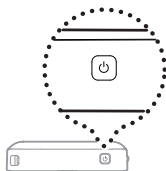
②  /  ボタンでメニュー画面を切り替え、 または  で選択します。

ホールド機能

■ホールド機能

誤操作を防ぐため、ボタンをロックすることができます。

- ①デバイスの使用中に電源を押すとロックされます。
- ②電源を再度押すとロックが解除されます。

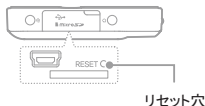


リセット機能

■リセット機能

E300 が正常に動かなくなった場合に、強制的に再起動することができます。

- ①クリップなど先の尖っていないものをリセット穴に差し込みます。
- ※リセットを実行しても、日付 / 時刻の設定や内部メモリのデータは削除されません。

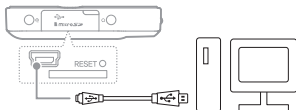


接続・充電

E300 とパソコンを接続する

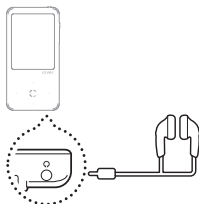
- ① E300 とパソコンの電源をオンにし、付属の USB ケーブルで E300 とパソコンを接続します。

※パソコン以外での充電は、別売りの AC アダプタをご使用ください。



イヤホンの接続

- ① イヤホン端子にイヤホンを接続します。



充電について

パソコン側と正しく接続されると画面に「USB を接続中です /USB Connected」と表示され、充電と下記の操作ができます。

接続中は下記の 3 つの接続方法を選択することができます。

充電&データ転送 Power&Data	充電をしながら E300 へファイル転送をします。E300 の操作はできません。
充電&再生 Power&Play	充電をしながら E300 の操作が同時にできます。データ転送はできません。
充電専用 Power Only	充電のみ行います。

※表示が消える前に接続方法を選択しないと、自動的に「充電&データ転送」が選択されます。

充電に関する注意事項

- ・付属の USB ケーブル以外のケーブルは使用しないでください。誤動作の原因となります。
- ・USB ケーブルは、パソコン本体の USB ポートに直接接続してください。USB ハブや周辺機器付属の USB 端子を使用した場合、十分な充電ができない場合があります。パソコンの USB2.0 規格の端子を使用してください。
- ・パソコンがスタンバイモードに移行すると、E300 の充電が行われないことがあります。
- ・室内で充電を行ってください。室外など極端に温度が高いまたは低い場所では、充電が正常に行われない場合があります。
- ・約 4.5 時間で充電完了します。E300 を使用しながらの充電は、さらに時間を要する場合があります。

E300 をパソコンから取り外す

パソコン側と正しく接続されると画面に「USB を接続中です /USB Connected」と表示され、充電と下記の操作ができます。

- ① パソコンのタスクバーのアイコンをクリックし、「ハードウェアの安全な取り外し」を使用して E300 を取り外します。
- ② 「USB 大容量記憶装置デバイスドライブを安全に取り外します」をクリックします。
- ③ E300 と USB ケーブルを取り外します。

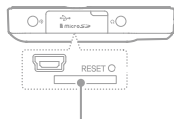


- ※ タスクバー上のアイコンは、オペレーティングシステムによっては表示されない場合があります。隠れているアイコンを表示するには、「<」をクリックします。
- ※ Windows Explorer や Windows Media Player などのアプリケーションが実行されている間は、「ハードウェアの安全な取り外し」が実行できない場合があります。すべてのアプリケーションを終了してから「ハードウェアの安全な取り外し」を実行してください。
- ※ 「ハードウェアの安全な取り外し」が正しく実行できない場合は、数分後に再実行してください。「ハードウェアの安全な取り外し」を使用しないで取り外した場合は、メモリの情報が消失されることがあります。
- ※ 「充電&再生」「充電専用」を使用している場合は、「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンが表示されません。そのまま E300 を取り外してください。

microSD カードを利用する

microSD カードの挿し込み / 取り出し

- ① E300 の電源をオフにし、microSD カードスロットのカバーを開けます。
- ② microSD カードを挿入し、矢印の方向へ軽く押します。
- ③ microSD カードを取り出すには、再度軽く押します。



microSD カードスロット

※ microSD カードは SDHC 32GB まで対応。

※ microSD カードは別売りです。

※ microSD カードへの転送速度はパソコン環境によって異なります。

※ microSD カードメーカーによってカードの厚みが異なる為、カバーが閉まらない場合があります。

※ダイレクト録音やボイス録音、FM 録音ファイルは、microSD カードへ直接録音することができません。

microSD カードに関する注意事項（データの消滅や故障の原因となります。）

- ・microSDカードを挿入する際、過度の力を加えないでください。
- ・microSDカードへデータを転送中は、カードを取り外さないでください。
- ・microSDカードを挿し込み・取り外しを繰り返ししないでください。
- ・microSDカードのフォーマット中は電源をオフにしたり、カードの取り外しをしないでください。
- ・E300がmicroSDカードを認識しないなどの不具合がある時は、カードを初期化してください。
- ・microSDカードを初期化すると記録したすべてのデータが消去されます。大切なデータはバックアップをお取りください。
- ・パソコンで2GB以上のmicroSDカードをフォーマットするときは、FAT32システムで初期化してください。
- ・消去されたデータは復活できませんので、ご注意ください。
- ・すべてのmicroSDカードの動作を保証するものではありません。

リムーバブルディスクとして使用する

ファイルの保存 / コピー / 削除

E300 は、パソコンの「コンピュータ」（または「マイコンピュータ」）にリムーバブルディスクとして表示される「E300」内のデータフォルダに、各種データファイルの保存や削除、フォルダの作成などができます。容量の大きいデータファイルを持ち運ぶときなどにご利用ください。

- ① 付属の USB ケーブルで E300 とパソコンを接続します。
- ② E300 がコンピュータにリムーバブルディスクとして表示されます。
- ③ リムーバブルディスク内の各フォルダにファイルやフォルダをドラッグ & ドロップでコピーします。

音楽	E300→Musicフォルダ
動画	E300→Videoフォルダ
画像	E300→Picturesフォルダ
テキスト	E300→Textフォルダ


- ④ 削除する場合は、削除したいファイルを選択し、右クリックで表示される「削除」を選択します。

ファイルのコピー / 削除の注意事項





- ・E300から削除したファイルはごみ箱に残らず、すぐに消去されます。
- ・ファイルコピー中は、電源をオフにしたり、USBケーブルを外したりしないでください。ファイルの消滅や故障の原因となります。

音楽を聴く

音楽を再生する

ボタン操作 → メインメニュー [音楽] 





音楽ファイルは iriver plus4 を使用して、パソコンから E300 へ転送します。

①メニューから選曲方法を   で選択し、 または  を押します。

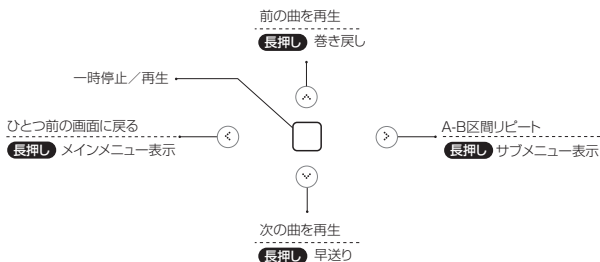
再生中	再生中の曲のタイトル
すべて	すべての曲のタイトル
録音ファイル	ダイレクト録音リスト／ボイス録音リスト／ FM 録音リスト (P.34 の [録音する] をご覧ください)
アルバム	アルバム名→曲のタイトル
アーティスト	アーティスト名→曲のタイトル
ジャンル	ジャンル名→曲のタイトル
マイプレイリスト	iriver plus4 で作成したプレイリスト
ディレクトリリスト	[Music] フォルダ内のファイル・フォルダを表示 内部メモリ / 外部メモリ (SD 挿入時のみ)
ブックマークリスト	[ブックマーク登録] を設定した曲の一覧 (P.26 の [ブックマーク登録] をご覧ください)
自分の評価	[順位設定] で設定した評価ごとの曲の一覧 (P.26 の [順位設定] をご覧ください)

※ microSD カードを挿入したときは、[ディレクトリリスト] → [外部メモリ] から選曲できます。

※ [Music] フォルダ以外の音楽ファイルを再生するには、ファイルマネージャから再生してください。

② 再生する音楽ファイルまたはプレイリストを   で選んで、 または  を押します。

■ 再生中の基本操作



■ 再生中の音楽の A から B までを繰り返し再生する〈A-B 区間リピート〉

- ① 音楽再生中に を押して、開始点 (A) を指定します。
- ② もう一度 を押して、終点 (B) を指定します。
※画面に「AB」が表示され、A-B 区間の再生が繰り返し再生されます。P.23 の [区間リピート繰り返し] 設定をご覧ください。
※リピートを解除するときは、 を押します。

サブメニュー



■ 再生画面でのサブメニュー

再生モード

音楽の再生モードを設定します。

		画面表示
通常再生	対象の曲を続けて再生	(なし)
リピート	対象の曲を繰り返し再生	
1 曲リピート	1 曲を繰り返し再生	1
シャッフル	ランダムな順番で再生	
シャッフルリピート	ランダムな順番で繰り返し再生	

学習モード

再生中に   で設定した秒数だけ、巻き戻し / 早送りできます。

オフ / 3/10/20/30/60/120/180 秒

EQ 選択

再生される音質を設定できます。設定した EQ は画面に表示されます。

種類は以下の通りです。

Normal	Rock	Pop
Classic	Soft	Jazz
DBB	Electronic	Full Bass
Cozy	Club Hiphop	Power Drum
R&B Hiphop	Loudness	All round2
All Round3	3D	Rock Ballad
Club DJ	Vivid	Midbase
Easy Going	Bass&Treble	Unique
Eleetro House	Metal Rules	Melody
Funk	All Round	CrystalClear
カスタム EQ	SRS WOW HD	

カスタム EQ

周波数帯ごとにレベルを調整し、独自の音響効果を設定します。

※ [EQ 選択] で [カスタム EQ] を指定して利用します。

※ 音声ひずみを避けるため、レベルを高く設定しないでください。

🔊 : 周波数帯の選択 (50 / 200 / 1K / 3K / 14K)

🔊🔊🔊 : レベルの増減

SRS WOW

サウンドの立体感を強調する SRS WOW の効果を、5 種類の項目で設定できます。

SRS	サウンドの立体感 [1 ~ 10]
TruBass	低音強調の値 [1 ~ 10]
Focus	サウンドの鮮明度 [1 ~ 10]
WOW	SRS、TruBass、Focus の 3 つの技術を融合した設定 [0 ~ 7]
Definition	広域の音を補正する [1 ~ 10]

※ [EQ 選択] で [SRS WOW HD] を指定して利用します。

※ 音声ひずみを避けるため、レベルを高く設定しないでください。

フェードイン

小さい音量で再生を開始し、徐々に音量が大きくなるように設定できます。再生したときに突然の大音量を防ぐことができます。[オン / オフ]

繰り返し回数 (A-B 区間リピート)

A-B 区間リピートで設定した区間を何回再生するか設定します。[1 ~ 10, ∞回]

繰り返し間隔 (A-B 区間リピート)

A-B 区間リピートで設定した区間を連続再生するときの次の再生までの間隔を設定します。[1 ~ 7 秒]

検索速度

早送り／巻き戻しの速度を設定します。

[2X (2 倍速) / 4X (4 倍速) / 8X (8 倍速) / 16X (16 速) / 32X (32 倍速)]

.....

歌詞表示

音楽ファイルに歌詞情報がある場合のみ、歌詞表示します。[オン / オフ]

.....

順位設定

楽曲に自分の評価を、★の数（★～★★★★★）で設定します。

.....

ブックマーク登録

再生中の曲の任意の位置をブックマークに登録します。（→ [ブックマークリスト] から再生します）

.....

ファイル削除

選択した曲を削除します。（削除したファイルは元に戻りません）

.....

ファイル情報

選択した曲の情報を表示します。

.....

■再生画面に戻る

再生中に他の楽曲を探したり、サブメニューで設定をした後などに再生画面に戻る場合は  を押します。

■音楽と画像を同時に楽しむ


音楽の再生中に [画像] メニューに移動して、画像の表示やスライドショーを実行することができます。

■連続再生時間について




約 27 時間（128kbps、MP3、ボリューム 20、EQ Normal、画面オフの場合）

動画を見る

動画を再生する

ボタン操作 → メインメニュー [動画] 

動画ファイルは iriver plus4 を使用して、パソコンから E300 へ転送します。


①メニューから選択方法を  で選択し、 または  を押します。

再生中	再生中の動画を再生
すべて再生	すべての動画を再生
ディレクトリリスト	[Video] フォルダ内のファイル・フォルダを表示 内部メモリ / 外部メモリ (SD 挿入時のみ)
ブックマークリスト	[ブックマーク登録] を設定した曲の一覧 (P.28 の [ブックマーク登録] をご覧ください)

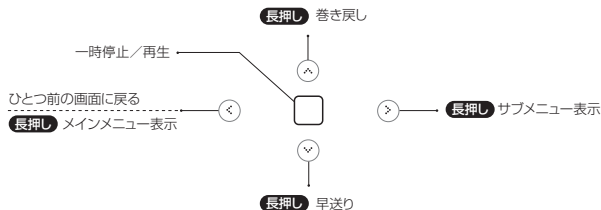
※ microSD カードを挿入したときは、[ディレクトリリスト] → [外部メモリ] から選曲できます。

※ [Video] フォルダ以外の動画ファイルを再生するには、ファイルマネージャから再生してください。

※ 対応ファイル形式：AVI/WMV

② 再生する動画ファイルまたはプレイリストを  で選んで、 または  を押します。

■再生画面



音量は再生中、右側面の音量ボタンで調整できます。

■再生時の画面とボタン操作について

動画の再生を開始すると、画面表示とボタン操作が 90 度回転します。音楽再生時とはボタン操作ボタン操作が異なりますのでご注意ください。



■再生画面でのサブメニュー

再生モード

動画の再生モードを設定します。

		画面表示
通常再生	対象の動画を再生	(なし)
リピート	全ての動画を繰り返し再生	⌂
1つリピート	1つの動画を繰り返し再生	⌂ 1

検索速度

早送り／巻き戻しの速度を設定します。

[2X (2倍速) / 4X (4倍速) / 8X (8倍速) / 16X (16速) / 32X (32倍速)]

レジューム

再生位置を設定します。

オン：前回視聴した位置から再生します。

オフ：動画ファイルの最初から再生します。

次のファイル再生

動画ファイルの連続再生をオン / オフします。

※再生モードで[リピート]もしくは[1つリピート]を選択した場合、そちらが優先されます。

ブックマーク登録

再生中の動画をブックマークに登録します。(→ [ブックマークリスト] から再生します)

ファイル削除

選択したファイルを削除します。(削除したファイルは元に戻りません)

ファイル情報

選択したファイルの情報を表示します。

画像を見る

画像を表示する

ボタン操作 → メインメニュー [画像]

画像ファイルは iriver plus4 を使用して、パソコンから E300 へ転送します。

①メニューから選択方法を で選択し、 または を押します。

すべて再生	すべての画像を再生
ディレクトリリスト	[Picture] フォルダ内のファイル・フォルダを表示 内部メモリ / 外部メモリ (SD 挿入時のみ)
画像プレイリスト	iriver plus 4 で作成した、画像再生でリストを表示

※音楽を再生中に、画像の表示またはスライドショーを実行する事ができます。

※ microSD カードを挿入したときは、[ディレクトリリスト] → [外部メモリ] から選曲できます。

※ [Picture] フォルダ以外の画像ファイルを再生するには、ファイルマネージャから再生してください。

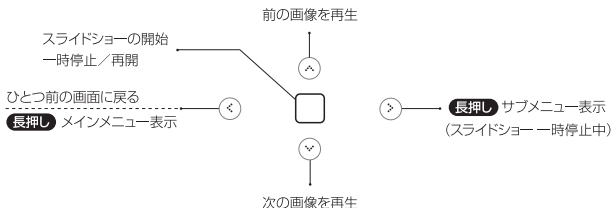
※対応ファイル形式：JPEG/BMP/PNG/GIF

② 表示する画像ファイルを で選んで、 または を押します。

■再生時の画面とボタン操作について

画像の再生を開始すると、画面表示とボタン操作が 90 度回転します。音楽再生時とはボタン操作が異なりますのでご注意ください。

■再生画面



■スライドショー

プレイリストの各画像ファイルを、自動的に切り替えながら表示します。

① 画像の表示中に を押すと、スライドショーを開始します。

② スライドショーの再生中に、再度 を押すと一時停止します。

※スライドショー中はサブメニューは表示されません。スライドショーを停止してから行ってください。

■表示画面でのサブメニュー

画像表示時間

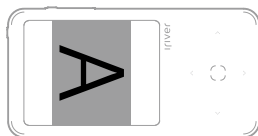
スライドショーの実行時に、各画像が表示される時間を指定します。[1 秒 / 3 秒 / 5 秒 / 7 秒 / 9 秒]

画像の回転

画像の方向を設定します。[90 度 / 180 度 / 270 度]



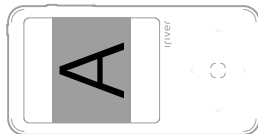
標準



90 度



180 度



270 度

ズーム

表示中の画像を拡大示します。⌘、⌘、⌘ で表示する位置を変更します。□ を押すと元のサイズに戻ります。

※画像解像度が充分でない場合、ズーム機能が働かない場合があります。

ファイル削除


選択したファイルを削除します。(削除したファイルは元に戻りません)

ファイル情報

選択したファイルの情報を表示します。

FM 放送を聴く

FM 放送を受信する

ボタン操作 ▶ メインメニュー [FM ラジオ] 

受信する放送局をあらかじめ登録（プリセット）しておくことができます。

※ P.32「よく聴く放送局を登録する（プリセット）」をご覧ください。

※ FM 放送を受信するには、放送局をあらかじめ登録しておき、その中から選局する方法（プリセットモード）と、周波数を手動で合わせて選局する方法があります。

※ 日本国内で FM 放送を受信するには、サブメニューの [FM 地域設定] で [日本] を選択します。P.33 の [FM 地域設定] をご覧ください。

※ E300 はイヤホンコードをアンテナとして使用します。受信状態を良くするためにイヤホンコードをなるべく長く伸ばしてお聴きください。


※ FM ラジオは、E300 の内蔵スピーカーでのご使用はできません。

※ ステレオ受信している場合でもノイズが入る場合には、受信環境を変えてお試しください。

■手動での選局

- ①  を押して、プリセットモードを解除します。


プリセットモード	あらかじめ登録した放送局から選ぶ（画面右上の「Preset」が点灯）
プリセット解除	手動で周波数を合わせる（画面右上の「Preset」が消灯）


- ②  を押して、放送局の周波数に合わせます。

※  を短く押して放すと、周波数を 0.1MHz ずつ変更します。

 を長押しすると、受信可能な放送が見つかるまで、自動的に周波数を変更しつづけます。

■プリセットモードでの選局

- ①  を押して、プリセットモードを選択します。

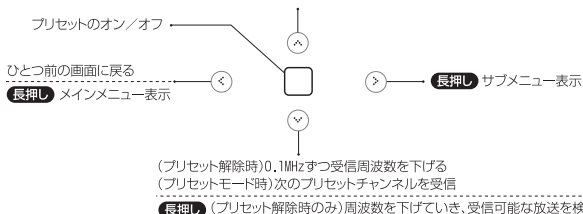
- ②  を押して、プリセットした放送局の中から選びます。

※  を押すごとに、プリセットした放送局を切り替えます。

■ 受信中の基本操作

(プリセット解除時)0.1MHzずつ受信周波数を上げる
(プリセットモード時)前のプリセットチャンネルを受信

長押し (プリセット解除時のみ)周波数を上げていき、受信可能な放送を検索



よく聞く放送局を登録する (プリセット)

プリセットには最大 20 局まで登録できます。

■ 自動でプリセットを登録する (オートプリセット)

ボタン操作 FM 放送受信中 長押し、[オートプリセット]

FM 放送の全周波数を検索して、受信できた放送を順次プリセットに登録します。

- ① FM 放送の受信中に、 を長押ししてサブメニューを表示します。
- ② サブメニューの「オートプリセット」を選択して を押します。

オートプリセットが開始されます。

※オートプリセット中に を押すと中断します。

- ③ オートプリセットが終了すると、サブメニュー画面に戻ります。

■ 手動でプリセットを登録する






ボタン操作 FM 放送受信中 長押し、[プリセット登録]

- ① プリセットモードになっている場合には、 を押して解除します。
※プリセットモードを解除すると、「Preset」の表示が消灯します。
- ② 登録したい放送局を受信してから、 を長押ししてサブメニューを表示します。
- ③ サブメニューの「プリセット登録」を選択して を押します。
- ④ 表示されるプリセットチャンネル一覧から、 で登録したいチャンネルを選択し、 を押します。
- ⑤ 選択したプリセットチャンネルに、受信中の放送局が登録されます。

FM 放送を録音する

ボタン操作

FM 放送受信中  長押し、[録音]

- ① FM 放送の受信中に、 を長押ししてサブメニューを表示します。
- ② サブメニューの [録音] を選択して  を押して録音を開始します。
※録音中に  を押すと一時停止／録音再開できます。
- ※録音を開始すると、録音ファイルが自動的に作成されます。内部メモリに保存した場合は、TUNERYMMDDXXX.WMA (YY: 年、MM: 月、DD: 日、XXX: 保存番号) となります。ファイル名は録音終了後に変更可能です。P.36 の「録音したファイルの名前を編集する」をご覧ください。
- ③ 録音中に  を押すと録音を終了します。
- ※録音中は音量の調整ができません。 ※メモリの空き容量が少なくなると、録音は自動的に止まります。
- ※ FM 放送受信中  長押し → [FM 録音品質] で、録音時の音質を設定できます。
- ※録音したファイルは [ファイルマネージャ] の [内部メモリ] → [Recordings] → [FM Radio] に保存されます。
- ※録音したファイルの再生／削除は、P.39 の [ファイルマネージャ] をご覧ください。
- ・E300から削除したファイルはごみ箱に残らず、すぐに消去されます。

サブメニュー

ボタン操作

FM 放送受信中に  長押し

録音

受信中の放送を録音します。

FM 録音品質

FM 放送の録音時の音質を設定します。

※ FM 録音はステレオ録音です。 ※録音経過時間および録音可能時間は画面下部に表示されます。

設定	ビットレート
低	96Kbps
中	128Kbps
高	192Kbps

プリセット削除

プリセットに登録されたチャンネルを削除します。

オートプリセット

チャンネルを自動的にスキャンして登録します。

プリセットリスト

保存されているプリセットチャンネルのリストを表示します。

FM 地域設定

韓国・アメリカ／日本／ヨーロッパを切り替えます。

録音する

外部機器から録音する


ボタン操作

メインメニュー [録音]  → [ダイレクト録音]

CD ラジカセやコンボなどのオーディオ機器と E300 を接続して、パソコンを使わずに音楽を取り込みます。


準備

オーディオケーブルを使い、E300 の外部入力端子 (🔌) とオーディオ機器のラインアウト端子を接続しておきます。

① メインメニューの [録音] から [ダイレクト録音] を選択して  を押します。

② 画面に「READY」が表示されたら  または  を押して録音を開始します。

※録音中に  を押すと一時停止／録音再開できます。

③ 録音中に  を押すと、録音を終了します。

※録音中は音量の調整ができません。

※録音待機中に  を長押しし、サブメニューの [録音品質] で、録音時の音質を設定できます。

※内部メモリに保存した場合は、AUDIOYYMMDDXXX.WMA (YY : 年、MM : 月、DD : 日、XXX : 保存番号) となります。

・録音時使用環境によってはノイズが入ることがあります。

※録音したファイルは [ファイルマネージャ] の [内部メモリ] → [Recordings] に保存されます。

(各録音方法ごとに保存先のフォルダが異なります。)

※録音したファイルの再生／削除は、P.39 の [ファイルマネージャ] をご覧ください。

サブメニュー

ボタン操作

録音スタンバイ中に  長押し

■録音スタンバイ状態のときのサブメニュー

録音品質

録音時の音質を設定します。

※録音経過時間および録音可能時間は画面下部に表示されます。

設定	ビットレート
低	96Kbps
中	128Kbps
高	192Kbps

録音に関する注意

空き容量が不足している、もしくはバッテリーが不足している場合は録音が始まりません。

オートシンク（無音曲間自動分割）

ライン入力録音中に設定した秒数の無音状態を感知すると自動的に1曲として区切り、再び音を感知すると録音を再開します。[オフ～8秒]







ダイレクト録音ボリューム

外部機器から録音するときの音量を設定します。[1～8]

内蔵マイクで音声を録音する

ボタン操作


メインメニュー [録音]  → [ボイス録音]







- ① メインメニューの [録音] から [ボイス録音] を選択して  を押します。
- ② 画面に「READY」が表示されたら  または  を押して録音を開始します。
※録音中に  を押すと一時停止／録音再開できます。
- ③ 録音中に  を押すと、録音を終了します。
※内蔵マイクから録音した音声は、モノラルになります。
※録音中は音量の調整ができません。
※録音待機中に  を長押し、サブメニューの [録音品質] で、録音時の音質を設定できます。P.34の [録音品質] をご覧ください。
※内部メモリに保存した場合は、VOICEYYMMDDXXX.WMA（YY：年、MM：月、DD：日、XXX：保存番号）となります。

外部マイクで音声を録音する

ボタン操作

メインメニュー [録音]  → [外部マイク]

準備 E300 の外部入力端子 () に外部マイクを接続します。

- ① メインメニューの [録音] から [外部マイク] を選択して  を押します。
- ② 画面に「READY」が表示されたら  または  を押して録音を開始します。
※録音中に  を押すと一時停止／録音再開できます。
- ③ 録音中に  を押すと、録音を終了します。
※録音中は音量の調整ができません。
※録音待機中に  を長押し、サブメニューの [録音品質] で、録音時の音質を設定できます。P.34の [録音品質] をご覧ください。
※内部メモリに保存した場合は、EXMICYYMMDDXXX.WMA（YY：年、MM：月、DD：日、XXX：保存番号）となります。
※外部マイクの相性やご使用環境によりノイズが入る場合がございます。

録音したファイルの名前を編集する

■ 録音した音声ファイルのファイル名を変更する

- ① E300 をパソコンに接続し、PC の「コンピュータ」(または「マイ コンピュータ」) に表示される E300 の「Recordings」フォルダ内の該当フォルダを表示します。フォルダ構成は右下を参照ください。
 - ② 名前を変更したいファイルを選択し、右クリックから「名前の変更」で変更します。
- ※音声ファイルを別のフォルダ(例:「Music」フォルダ)に移動することもできます。

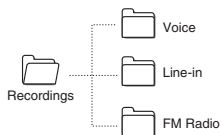
録音したファイルを保存する

■ 録音した音声ファイルのファイルをパソコンに保存する

- ① E300 をパソコンに接続し、「マイ コンピュータ」から E300 の「Recordings」フォルダ内の該当フォルダを表示します。
- ② 保存したい録音ファイルを、パソコン上の好きな場所にドラッグします。ファイルがパソコンに保存されます。


※本製品から microSD カードへの保存はできません。

※元のファイルは E300 に残りますので、不要であれば削除してください。



テキストを見る

テキストを表示する

ボタン操作 メインメニュー [テキスト] 

テキストファイルはマイ コンピュータから E300 の [Text] フォルダに転送します。

※ P.21 の「リムーバブルディスクとして使用する」をご覧ください。





■テキストファイルの文字コードを変更する（テキストの準備）

テキストファイルを E300 で表示させるため、文字コードを変更します。

※ 10MB 以上のファイルは開けません。

- ① E300 で表示させたいテキストファイルをパソコンで開きます。
- ② ファイルから「名前を付けて保存」を選択します。
- ③ 保存画面の「文字コード」の項目で、「Unicode」に設定変更し保存します。

■操作方法

- ①メニューから選択方法を   で選択し、 または  を押します。

ディレクトリリスト	[Text] フォルダ内のファイル・フォルダを表示 内部メモリ / 外部メモリ (SD 挿入時のみ)
-----------	---

ブックマークリスト	[ブックマーク登録] を設定したテキストの一覧 (P.38 の [ブックマーク登録] をご覧ください)
-----------	--

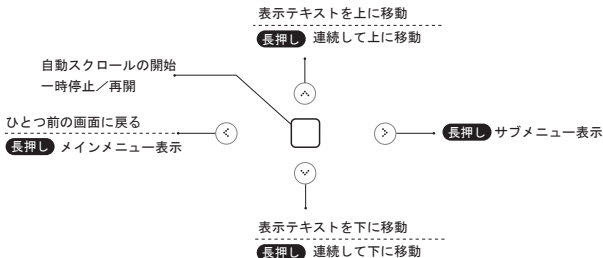
※ microSD カードを挿入した時は、[ディレクトリリスト] → [外部メモリ] から選択できます。

※ [Text] フォルダ以外のテキストファイルを表示するには、ファイルマネージャから表示してください。

※対応ファイル形式：TXT（文字コード：UNICODE，SHIFT-JIS）

- ②表示するテキストを選択し、 または  を押します。

■表示中の基本操作



※テキストの表示中に□を押すと、テキストが自動的にスクロールします。

※テキストの途中で表示を中止するとその位置が記憶され、次回表示時にはその位置から再開されます。

サブメニュー

ボタン操作 → テキスト中に ✎ 長押し

※自動スクロール中はサブメニューは表示されません。自動スクロールを停止してから行ってください。

画面移動

1つのファイルの文章を100%とし、指定した%分の場所が含まれるページへ移動します。[%]

自動スクロール速度

自動スクロール実行時の、スクロール速度を指定します。[←遅い→] 3/4/5/6/7 (→速い)

文字サイズ

文字サイズを指定します。[小 / 標準 / 大]

ブックマーク登録

表示中のテキストをブックマークに登録します。

ファイル削除

選択したファイルを削除します。(削除したファイルは元に戻りません)


表示タイプ












スクロール単位を指定します。[ライン / ページ]

ファイルマネージャ

ファイルを表示・再生する

ボタン操作


メインメニュー [ファイルマネージャ] 

- ① メインメニュー [ファイルマネージャ] を選択して  または  を押します。
- ② 内部メモリ／外部メモリ (microSD 挿入時のみ) を   で選択し、 または  を押します。
- ③   で表示・再生したいファイルが保存されているフォルダを選択し、 または  を押します。
- ④ 表示・再生したいファイルを選択したら、 を押します。















※ E300 で表示・再生できない形式のファイルは、ファイル名を見ることだけが可能です。

ファイルを表示・再生する

ボタン操作

メインメニュー [ファイルマネージャ] 

E300 に保存されたファイルは下記の方法で削除することができます。

- ① メインメニュー [ファイルマネージャ] を選択して  または  を押します。
- ② 内部メモリ／外部メモリ (microSD 挿入時のみ) を   で選択し、 または  を押します。
- ③   で削除したいファイルが保存されているフォルダを選択し、 または  を押します。
- ④   で削除するファイルを選択し、 を長押しします。
- ⑤ 確認のメッセージが表示されたら「はい」を選択し  を押します。

※再生中のファイル削除はできません。

削除に関する注意

.BIN .SYS .DRM などで終わる名称のファイルは、E300 の動作に必要なファイルです。ご自身でコピーしたファイル以外は、間違って削除しないようご注意ください。

設定する

現在時刻設定

ボタン操作 ▶ メインメニュー [設定] □ → [現在時刻設定]

- ① メインメニューで [設定] を選択して、□ を押します。
※設定メニューの項目が表示されます。
- ② [現在時刻設定] を選択して、□ または ⌘ を押します。
※日付・時刻設定画面が表示されます。
- ③ 「月」が選択されている状態で、⌘ を押して月を設定したら、⌘ を押し、項目を「日」に移動して、⌘ を押して日を設定します。
以下同様にして、年、時、分を設定します。

画面

ボタン操作 ▶ メインメニュー [設定] □ → [画面]

バックライト

何も操作せずに設定した時間が経過すると、自動的にバックライトが消灯する時間を設定します。
[5 秒 / 10 秒 / 1 分 / 5 分 / 30 分]

明るさ

画面の明るさを設定します。[低 (暗い) / 中 (標準) / 高 (明るい)]

テーマ

メインメニューの表示パターンを設定します。[テーマ 1 / テーマ 2]

タイマー

ボタン操作 ▶ メインメニュー [設定] □ → [タイマー]

自動電源オフ

何も操作せずに設定した時間が経過すると、自動で電源をオフにする設定をします。
[オフ / 30 秒 / 1 分 / 3 分 / 5 分 / 10 分]

スリープタイマー

設定した時間が経過すると、自動で電源をオフにする設定をします。
[オフ / 10 分 / 30 分 / 1 時間 / 2 時間 / 5 時間]

拡張設定

ボタン操作 ▶ メインメニュー [設定] □ → [拡張設定]

DB 再作成

E300 内のファイル情報データベースを再構築します。[はい / いいえ]

内部メモリのフォーマット（初期化）

E300 に保存されているすべてのデータを消去します。[はい/いいえ]

※必要なとき以外は実行しないでください。

※初期化が完了するまで E300 の電源を切らないでください。

※お使いのパソコンの OS によってフォーマット後のメモリ容量が変わることがあります。

外部メモリのフォーマット（初期化）

E300 にセットしてある microSD メモリを初期化します。[はい/いいえ]

※保存されたファイルのすべてが削除されます。

システム情報

E300 のファームウェア情報、空き容量を表示します。

設定の初期化

すべての設定を工場出荷時の状態に戻します。[はい/いいえ]

※この操作を行っても、保存された音楽ファイルなどのデータは削除されません。

言語

ボタン操作

メインメニュー [設定]  → [言語]

メニュー言語

メニュー表示などに使用する言語を設定します。

※日本語他 21 ヶ国語から設定が可能です。

※日本語表示に設定されていない場合は、[日本語] を選択し  または  で設定してください。

国

タグ表示の言語を設定します。

※日本語他 42 ヶ国語から設定が可能です。

※日本語表示に設定されていない場合は、[日本語] を選択し  または  で設定してください。



※日本語に設定されていない状態で楽曲を転送すると、文字化けする場合があります。

フィットネス

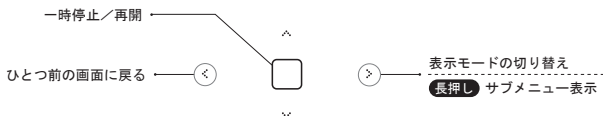
フィットネス機能を使用する



ボタン操作


メインメニュー [フィットネス] 

- ① メインメニューで [フィットネス] を選択して、 を押します。
- ② [OK to Start] を選択して、 を押します。
※フィットネス画面が表示され、動作が自動で開始します。

■表示中の基本操作



※フィットネスモード中にメニューに戻っても、動作は継続されます。再度メニューからフィットネスを選択すると、再開の画面で [OK/ キャンセル] が表示され、[OK] を選択して、 を押すと経過状態が表示され、[キャンセル] を選択して、 を押すと経過時間や結果がリセットされます。

※フィットネスモード動作中に  を押すごとに、表示モードの切り替えができます。

Step	歩数を計測する
Distance	歩行距離を計測する [1 歩あたり 0.6m 換算]
Calorie	エネルギー消費量を計測する [1 歩あたり 0.04kcal 換算]

※それぞれのカウンタの最大値は「9999」となります。こちらを超過すると「0000」に戻り、継続して測定が行われます。

※歩数・歩行距離・エネルギー消費量はあくまで目安の数値であり、個人の身長や体重、運動強度により実際のものとは異なります。

.....
目標設定

フィットネス機能を使用する上での目標を設定します。

標準	設定なし
時間	時間で設定する [30 分 / 60 分 / 90 分 / 120 分 / 150 分 / カスタム] [カスタム] では 10 分単位で、90 分まで設定可能
距離	距離で設定する [1km/5km/10km/15km/20km/ カスタム] [カスタム] では 10km 単位で、90km まで設定可能
カロリー	消費エネルギー量で設定する [300kcal/500kcal/800kcal/1000kcal/1200kcal/ カスタム] [カスタム] では 100kcal 単位で、900kcal まで設定可能

.....
履歴

フィットネス機能を使用して、運動した履歴を表示します。

.....
データのリセット

履歴および、計測中のデータをリセットします。

※目標設定はリセットされません。

iriver plus4 を使用する

iriver plus4 をインストールする

iriver plus 4 は、さまざまなマルチメディアファイルを管理するための統合ソフトウェアです。

iriver plus 4 を使用して、パソコン上のファイルを本体に保存することができます。

- ① 本製品をパソコンの USB ポートに USB ケーブルで接続し、リムーバブルディスクとして認識させます。
- ② パソコンからエクスプローラーを起動し、本製品にアクセスします。
- ③ 最初に表示されるフォルダ内にある [iplus4_1_4_4_installer.exe] をダブルクリックし、インストーラの指示に従ってインストールを完了します。

パソコン使用の最低要件は以下の通りです。

Iriver plus 4 の動作可能 OS は Windows®7/Vista/XP となります。Windows®7 は 32/64 ビット、Windows®XP/Vista は 32 ビットバージョンのみのサポートとなります。

Windows®2000 はサポート対象外です。

Windows ® XP の仕様

- Intel® Pentium® II 233MHz 以上
- 64MB 以上のメモリ
- 30MB 以上のハードディスク空き容量
- 16 ビットサポートのサウンドカードおよびスピーカー
- Microsoft Internet Explorer バージョン 6.0 以上
- SVGA または高解像度モニター（最低 1024x768）

Windows® Vista の仕様

- Intel® Pentium® II 800MHz 以上
- 512MB 以上のメモリ
- 20MB 以上のハードディスク空き容量
- 16 ビットサポートのサウンドカードおよびスピーカー
- Microsoft Internet Explorer バージョン 6.0 以上
- SVGA または高解像度モニター（最低 1024x768）

Windows® 7 の仕様（WindowsXP Mode はサポート対象外です。）

- 32 ビット 1GHz 以上
- 1GB 以上のメモリ
- 16GB 以上のハードディスク空き容量
- SVGA または高解像度モニター（最低 1024x768）
- WDDM 1.0 以上のドライバーを使用している
- DirectX 9 グラフィックカード

ライブラリにメディアを追加

- ① iriver plus 4 をインストールし、初めて起動するとメディア登録ウィザードが起動します。
- ② 画面の指示に従って、パソコンに保存された音楽、動画、画像などのメディアファイルをライブラリに追加します。

※ 2 回目以降の起動でメディア登録ウィザードを起動するには、[FILE] メニューから [メディア登録ウィザード] をクリックします。

CD からメディアを抽出

- ① 音楽 CD を CD ドライブに入れた後、iriver plus 4 を起動します。
- ② カテゴリータブの [CD] をクリックします。
- ③ 楽曲情報の自動取得が開始されます。自動で開始されない場合には、[CD 情報の検索] をクリックします。
- ④ [リッピングの開始] をクリックします。
- ⑤ 全曲リッピングを行う場合は、作業完了までお待ちください。一部の曲のみリッピングを行う場合は、リッピング中に不要な曲の右端にある「キャンセル」をクリックして、リッピングを中止してください。
- ⑥ リッピングを行った楽曲の経過状態が、全て「100%」になったのを確認して、「取り出し」をクリックします。

本製品にメディアを転送

・ iriver plus 4 の使用方法

- ① 本製品をパソコンの USB ポートに USB ケーブルで接続した後、iriver plus 4 を実行します。
- ② 転送したい楽曲のチェックボックスにチェックを入れます。[タイトル] の左にあるチェックボックスをクリックすると、現在登録されている全ての音楽ファイルを選択します。
- ③ ウィンドウ下にある [転送] をクリックします。
転送中はステータス画面に転送状況が表示されます。
- ④ 転送が完了されると、選択した音楽が本製品のライブラリに追加されたのを確認することができます。

・ ウィンドウエクスプローラーの使用方法

- ① 本製品をパソコンの USB ポートに USB ケーブルで接続します。
- ② コンテンツの種類によって、下記のフォルダにコンテンツをコピーします。

音楽 : E300/Music

動画 : E300/Video

画像 : E300/Pictures

テキスト : E300/Text

ディスクの初期化

- ①本製品をパソコンの USB ポートに USB ケーブルで接続した後、iriver plus 4 を起動します。
- ② [DEVICE] をクリックし、[ディスクの初期化] をクリックします。続行を選択するウィンドウが表示されたら、[開始] をクリックします。
- ③初期化が開始されます。初期化が完了したら [終了] をクリックします。[終了] をクリックすると、パソコンとの接続が解除されます。

- ・本製品内の全てのファイルが削除された後は復旧が不可能ですので、必ずバックアップを行ってからディスクの初期化を行ってください。
- ・ディスクの初期化を使用して外部メモリ（メモリカード）を初期化することができます。

ファームウェアの更新

- ①本製品をインターネットが接続されたパソコンの USB ポートに USB ケーブルで接続した後、iriver plus 4 を起動します。
- ② [DEVICE] → [ファームウェアの更新] を選択して、案内ウィンドウに従って、ファームウェアの更新を続行します。

- ・バッテリーが足りない場合、ファームウェアの更新が続行できない場合があります。
- ・ファームウェアの更新ファイルのダウンロード中は本製品をパソコンから絶対取り外さないでください。
- ・ダウンロード完了後、USB ケーブルを外すと更新が続行します。
- ・本製品のファームウェアが最新のファームウェアではない場合には、最新バージョンを案内するウィンドウが表示されます。
- ・本製品をパソコンに接続した時に更新する最新のファームウェアがあれば、自動的に案内ウィンドウが現れます。

故障かなと思ったら

状況	原因	解決方法
電源がオンにならない	バッテリーが不足している	USB ケーブルでパソコンと接続し、充電してください。
	E300 がシステムエラー状態	本体左側面のリセット穴にクリップなど先の尖っていないものを挿し込んで、リセットしてください。
接続しても充電されない	USB ケーブルの接続不良	USB ケーブルが正しく接続されているか確認してください。USB ハブを使用している場合は、パソコンの USB 端子に直接接続してください。
音が聞こえない	音量が 0 になっている	本体上面のボリュームボタンを押して、正しい音量に変更してください。
	イヤホンの汚れ	イヤホンプラグまたは接続端子が汚れていないか確認してください。汚れている場合は、汚れをふき取ってください。
	音楽ファイルの破損	他の音楽ファイルでも音が出るか確認してください。特定のファイルだけ音が出ない場合は、CD から作成し直す、バックアップと入れ替えるなどの対策を試してください。
ボタンが操作できない	ホールドスイッチがロック状態になっている	ホールドスイッチのロックを解除してください。
音楽ファイルの再生中に雑音がある	イヤホン端子の接触不良	市販の端子クリーナーで、イヤホン端子に付着した汚れを清掃してください。
	音楽ファイルの破損	他の音楽ファイルでも同じ雑音が出るか確認してください。特定のファイルだけで雑音が出る場合は、CD から作成し直す、バックアップと入れ替えるなどの対策を試してください。
ファイルの転送に失敗する	USB ケーブルの接続不良	USB ケーブルが正しく接続されているか確認してください。USB ハブを使用している場合は、パソコンの USB 端子に直接接続してください。
画面に文字が表示されない。もしくは正しく文字が表示されない	言語設定が正しくない	[SETTING]-[言語] で、お使いの言語を選択してください。
FM 放送の受信状態が悪く、雑音がひどい	イヤホンが外れている、接触不良	イヤホンがしっかり接続されているか確認してください。 ※イヤホンコードは、ラジオのアンテナの役割をします。イヤホンがプレーヤーに接続されていないとラジオの受信状態は悪くなります。
	イヤホンコードの向きが悪い	プレーヤーとイヤホンの位置を調整してください。
	周囲で雑音が発生している	周辺にある電気製品の電源をオフにしてみてください。
	イヤホンの汚れ	イヤホンプラグまたは接続端子が汚れていないか確認してください。汚れている場合は、汚れをふき取ってください。
音声録音できない	空き容量が不足している	不要なファイルを削除してください。
	バッテリーが不足している	充電してください。
ダイレクト録音したファイルの音が小さい		お使いのオーディオケーブルが「抵抗あり」の可能性があります。「抵抗なし」のケーブルをお使いください。
液晶画面がたびたび消える	自動電源オフ機能が設定されている	自動電源オフの設定をお好みの時間に設定し直してください。

対応ファイル形式一覧

	ファイル形式	ビットレート / コーデック / 他
Music	MP3	8 ~ 320Kbps
	WMA	8 ~ 320Kbps
	OGG	Q1 ~ Q10
	FLAC	0 ~ 8
	APE	fast ~ high
	ASF	32kbps
Text	TXT	Unicode text, local code text (Shift-JIS)
Picture	JPG	4500x4500
	BMP	4500x4500
	PNG	3000x3000
	GIF	2000x2000

	ファイル形式	ビットレート / コーデック / 他		
Video	AVI	Video	Xvid SP	MPEG4 SP
			30fps	30fps
			800kbps	512kbps
		Resolution	320x240	320x240
		Audio	MP3	WMA
			8 ~ 320kbps	8 ~ 384kbps
	WMV	Video	WMV9	
			30fps	
			512kbps	
		Resolution	320x240	
	Audio		WMA	
			5 ~ 384kbps	

製品仕様

モデル		E300
主な機能	再生・視聴・表示	音楽／動画／画像／FMラジオ／テキスト／録音（FM／ボイス／ダイレクト）／フィットネス

分類	項目	仕様
本体寸法	(W) × (H) × (D)mm	約 48.6 (W) × 95.0 (H) × 11.7 (D)mm
重量	本体	約 67g
電源	充電電池タイプ	リチウムポリマー内蔵充電電池
充電時間	USB による充電	約 4.5 時間
ディスプレイ	タイプ	TFT カラー液晶
	サイズ	2.4 型
	解像度	320 × 240 ピクセル
	表示色	約 26 万色
メモリー	タイプ	NAND フラッシュメモリー
スロット	カードスロット	microSD カードスロット
	対応カード	SDHC 32GB まで対応
USB	USB ストレージクラス	対応
	インターフェイス	USB 2.0, ミニ端子
オーディオ	周波数特性	20Hz ～ 20KHz
	イヤホン出力	(L) 15mW + (R) 15mW (16 Ω)
	スピーカー出力	0.6W × 1
音楽再生	対応ファイル形式	MP3 (MPEG1/2/2.5 Layer3), WMA, OGG, FLAC, APE, ASF
	対応レート	MP3 : 8kbps ～ 320kbps, WMA : 8kbps ～ 320kbps, OGG : Q0 ～ Q10, FLAC : 0 ～ 8, APE : fast ～ high, ASF : 32kbps
	S/N 比	90 dB
	ID3 タグ	ID3 V2.2, V2.3, V2.4
	DRM	非対応
	イコライザー	プリセット : 30 種類 その他 : カスタム EQ/SRS WOW HD
	再生モード	通常再生 / 1 回リピート / 1 曲リピート / シャッフル / シャツフルリピート
	区間リピート	A-B リピート (繰り返し回数 / 繰り返し間隔設定可)
	学習モード	オフ / 3/10/20/30/60/120/180 秒
	その他の機能	フェードイン
動画再生	対応ファイル形式	AVI, WMV

画像表示	対応ファイル形式	JPEG, BMP, PNG, GIF
	解像度※	JPEG, BMP : 最大 4500 × 4500pixel, PNG : 最大 3000 × 3000pixel, GIF : 最大 2000 × 2000pixel
	その他の機能	スライドショー, ズーム機能
FM ラジオ	周波数	76.0MHz ~ 108.0MHz
	地域	日本, 韓国 / アメリカ, ヨーロッパ
	アンテナ	イヤホンコード
テキスト	対応ファイル形式	TXT
録音	録音機能	FM 録音, ボイス録音, ダイレクト録音
	録音ファイル形式	WMA
	録音品質	44kHz
	(サンプリングレート) (ビットレート)	高 192kbps/ 中 128kbps/ 低 96kbps
表示言語	言語数	21 カ国語 (中国語は簡体 / 繁体)
連続再生時間	音楽	約 27 時間 (MP3, 128kbps, Vol20, EQ ノーマル, LCD オフ)
	動画	約 8 時間 (AVI QVGA, 384Kbps, 30fps, オーディオ /MP3、 128Kbps, 44.1KHz, ボリューム 20 の場合)
フィットネス	表示	歩数測定、距離測定、消費カロリー
	その他の機能	目標設定 (時間、距離、消費カロリー)
対応 OS	Windows ※ 2	Windows 2000, XP, Vista(32bit), 7(32bit, 64bit)
ボリューム	ステップ	40
環境条件	動作環境	5°C ~ 35°C

※ ファイルサイズが大きいと表示に時間がかかることがあります。

免責事項

免責事項

- ・ お客様が本製品を誤って使用したため、あるいは不適切な操作をしたために人身事故や他の損害、偶発的な被害等を受けた場合、製造者、輸入業者、および販売者は、このような損害に対する責任を負いかねます。
- ・ 本製品でのご使用により生じたその他の機器やソフトの損害に対し、当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- ・ 本書の情報は現行の製品仕様に合わせて作成したものです。本製品に新機能を追加したり新技術を適用することがあります。予告なく、仕様を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様サポート

製品サポート総合案内 <http://www.iriver.jp>

iriver の Web サイトの「お客様サポート」には、製品別に Q&A（よくある質問）が用意されています。また、ファームウェア、ソフトウェア、取扱説明書などの最新版をダウンロードすることもできますので、問題解決にぜひお役立てください。

カスタマーサポート

①製品保証書の記入事項

本製品のパッケージには、製品保証書が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より〔購入日〕と〔販売店印〕欄などの記入をお受けください。製品保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、製品保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

②修理をご依頼の前に

iriver の Web サイト (<http://www.iriver.jp>) の Q&A（よくある質問）をよくお読みいただき、それでも解決しない場合にはアイリバー サポートセンターまでご相談ください。お客様がプレーヤーに録音したファイルの損失ならびに障害につきましては、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。修理や点検に出す際には必ずバックアップをお願いいたします。修理や点検のためにプレーヤーが初期化される場合があります。

アクセサリ・オプション品に関するご注文は

03-6739-3803 受付時間 10:00~20:00
土・日・祝祭日 11:00~20:00
(年末年始を除く)

<http://www.iriver.jp/support/>

ご購入後のサポートに関するお問い合わせは

アイリバー サポートセンター

 0570-002-220 受付時間 10:00~18:00
(土・日・祝祭日、年末年始を除く)

光電話・IP フォンをご利用のお客様は 03-3570-6405 へ